

R7 幼児教育・保育施設の労働条件・職場環境等調査 調査票

※この調査票は、インターネットでの回答が困難な場合に御活用ください

※インターネットで回答可能な方は右の二次元コードから御回答ください

※設問中の用語の定義等は、別添記載要領を御確認ください



I 基本情報

問1 施設名等を教えてください。

施設名	
担当者名	
利用定員(人)	

問2 施設類型(園の類型)について、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1 幼稚園	4 保育所型認定こども園
2 幼稚園型認定こども園	5 幼保連携・地域裁量型認定こども園
3 保育所	6 その他()

問3 施設所在地について、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1 佐賀市	11 吉野ヶ里町
2 唐津市	12 基山町
3 鳥栖市	13 上峰町
4 多久市	14 みやき町
5 伊万里市	15 玄海町
6 武雄市	16 有田町
7 鹿島市	17 大町町
8 小城市	18 江北町
9 嬉野市	19 白石町
10 神埼市	20 太良町

II 保育者等の配置について

問4 R7年8月1日時点での施設の職員数をお答えください。常勤換算は不要です。

※職種の定義は要領をご覧ください

※職員とは、施設において給与を受け取って業務に従事している方を指します

※休職中の方も含んでお答えください

1	保育者	常勤
2		非常勤
3	保育補助者	常勤
4		非常勤
5	保育支援者	常勤
6		非常勤
7	看護師・養護教諭	常勤
8		非常勤
9	(管理)栄養士・調理員	
10	園長・副園長・教頭	
11	その他職員(事務員等)	
		合計

問5 R7年8月1日時点で休職されている方の人数をお答えください。

※職種の定義は要領をご覧ください

※職員とは、施設において給与を受け取って業務に従事している方を指します

1	保育者	産育休含む休職人数
2		内産育休
3	保育補助者	産育休含む休職人数
4		内産育休
5	保育支援者	産育休含む休職人数
6		内産育休
7	看護師・養護教諭	産育休含む休職人数
8		内産育休
9	(管理)栄養士・調理員	産育休含む休職人数
10		内産育休
11	園長・副園長・教頭	産育休含む休職人数
12		内産育休
13	その他職員(事務員等)	産育休含む休職人数
14		内産育休
		産育休含む休職人数 合計

問6 現在の人員より、さらに配置を希望する人数を教えてください。配置を希望されない場合、0とお答えください。

※短時間勤務者を希望する場合、常勤換算値をお答えください(換算方法は要領に記載)

※基準上配置すべき人数ではなく、施設運営上理想的な、追加で配置したい人数をお答えください

1 0～2歳児クラスの保育者	
2 3～5歳児クラスの保育者	
3 保育補助者	
4 保育支援者	

問7 問6のいずれかでさらに配置を希望する人数を回答された方のみご回答ください。

さらに配置を希望する理由を、該当する番号を3つまで選び、ご回答ください。

1 職員の負担軽減	7 配慮を要する児童への対応
2 保育の質の向上	8 アレルギー対応
3 職員の有給休暇取得率向上	9 煩雜な事務への対応
4 ノンコンタクトタイムの確保	10 職員の代替確保(育休・病休・退職等)
5 途中入所児の対応	11 その他()
6 職員の適正配置	

問8 令和7年4月1日時点で、保育者の不足が原因で入園希望者を受け入れできなかつた事例はありましたか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

1 あつた(未満児)	3 なかつた
2 あつた(以上児)	

III ICT の活用について

問9 園務の効率化を目的としたICTシステムの導入(部分的導入を含む。児童への教育を目的とするものではありません。)をしているか、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1 導入している	3 導入の予定はない
2 導入を予定している	4 いずれとも言えない

問10 問9で1を選んだ方のみご回答ください。

ICTシステムは十分に活用できているか、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1 十分に活用できている	3 もっと活用したいが悩んでいる
2 もっと活用できるよう対応中	4 活用できていない・分からない

問11 問9で3を選んだ方のみご回答ください。

ICTシステムの導入をしない理由を、該当する番号を3つまで選び、ご回答ください。

1 必要性を感じていない	7 職員からの反対
2 現在のやり方を変えたくない	8 保護者への配慮
3 費用がかかる	9 保護者からの反対
4 使い方が分からず、不安が大きい	10 以前利用して利用しづらかった
5 どのソフト(会社)がいいか分からない	11 その他()

IV 保育者の採用、離職について

問12 令和6年度に保育者の求人をしたか、該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

1 求人した	2 求人していない
--------	-----------

問13 問12で1を選んだ方のみご回答ください。

令和6年度に保育者の求人をした際の求人数、応募数、採用数をお答えください。

1 求人数	
2 応募数	
3 応募数の内、新卒者数	
4 採用数	
5 採用数のうち、新卒者数	

問14 令和4年度に新卒保育者を採用したか、該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

1 採用した	2 採用していない
--------	-----------

問15 問14で1を選んだ方のみご回答ください。

令和4年度に採用した新卒の保育者の R7.4.1 現在の状況について、それぞれの人数をお答えください。

1 R5.3(R4年度末)までに離職	
2 R6.3(R5年度末)までに離職	
3 R7.3(R6年度末)までに離職	
4 R7.4.1 時点も勤めている (R7.4.2以降に離職も含む)	
合計	

問16 令和6年度に保育者の離職があったか、該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

1 あった	2 なかつた
-------	--------

問 17 問 16で1を選んだ方のみご回答ください。

令和6年度に離職した保育者の人数についてお答えください。

1 正規職員	
2 非正規職員 (更新していない場合に限る)	
合計	

問 18 問 16で1を選んだ方のみご回答ください。

保育者の離職理由について、把握している範囲で多かったものを、該当する番号を3つまで選び、○をつけてください。

1 仕事と家庭の両立ができない	8	教育・保育方針の不一致
2 出産	9	仕事内容への不満
3 介護	10	給与面への不満
4 引っ越し	11	シフトや休暇への不満
5 他職種への転職	12	仕事量の多さ
6 健康上の問題	13	その他()
7 職場の人間関係		

問 19 佐賀県保育士・保育所支援センターの認知状況について、該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

1 知っており、活用している (合同就職説明会、事業所登録等)	3	知っているが、保育士を採用しない ため、活用機会がない
2 知っているが、活用していない	4	知らない

問 20 問 19 で1を選んだ方のみご回答ください。

今後も活用したい、又は実施を継続してほしい事業について、該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

1 相談・マッチング支援(PR シート含む)	5	潜在保育士等に対する研修
2 保育所等見学会	6	養成施設学生と保育者との交流会
3 保育所等体験会	7	その他()
4 合同就職説明会		

問 21 問 19 で2を選んだ方のみご回答ください。

活用されていない理由について、該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

1 園に有益な事業がない	3	必要性がない
2 登録・参加の方法がわからない	4	その他()

V 職員の労働条件・職場環境について

問 22 これまでに、何らかの労働条件及び職場環境改善の取組を実施されているか、該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

1 実施している・予定している	2 実施していない
-----------------	-----------

問 23 問 22で1を選んだ方のみご回答ください。

改善の取組として、何を実施されたか、もしくは、何を実施される予定か、該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

1 賃金水準の引き上げ、手当の充実	8	本人の希望を活かした配置
2 有給休暇取得率向上のための仕組みづくり・雰囲気作り	9	上司によるフォローアップ体制の整備、面談の実施
3 業務量の削減、残業の削減	10	職員の意見・提案の業務等への反映
4 評価制度の充実	11	職員間のコミュニケーション強化
5 研修機会の充実	12	職員の専門性を活かした業務の振分
6 ノンコンタクトタイム(事務時間、休憩時間)の確保	13	その他()
7 施設整備(休憩室の整備等)		

問 24 問 23で3を選んだ方のみご回答ください。

業務量の削減のために、何を実施されたか、もしくは、何を実施される予定か、該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

1 業務の ICT 化	7	制作活動の準備の見直し(廃止含む)
2 連絡帳の見直し(廃止含む)	8	会議の見直し(廃止含む)
3 おたよりの見直し(廃止含む)	9	保育補助者・支援者配置による業務分担の見直し
4 保育計画、指導計画等の帳票の簡素化	10	労務管理やシフト管理のシステム化
5 壁面制作の見直し(廃止含む)	11	その他()
6 行事の見直し(廃止含む)		

問 25 自身の施設において、さらなる労働条件及び職場環境の改善に取り組みたいと思うか、該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

1 思う	2 思わない
------	--------

問 26 問 25で2を選んだ方のみご回答ください。

改善に取り組みたいと思わない理由について、該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

1 (これ以上)業務改善の必要がない	4	取り組む意義を感じない
2 業務改善に取り組む時間がない	5	その他()
3 保護者や法人の理解を得られるか不安		

問 27 自身の施設について、運営上重要な課題として当てはまるものについて、該当する番号を3つまで選び、○をつけてください。

- | | | |
|--------------|----|---------------------|
| 1 保育の質の維持・向上 | 7 | 施設・設備の充実、整備 |
| 2 保育者の確保 | 8 | 特別な配慮を要する子どもへの対応 |
| 3 園児数の確保 | 9 | 多機能化(障害児向けサービスの開始等) |
| 4 労働条件の改善 | 10 | ICT 機能の活用 |
| 5 保育者のメンタルケア | 11 | 保護者対応課題の改善 |
| 6 予算の確保 | 12 | その他() |

VI 佐賀県実施事業について

問 28 佐賀県が実施する事業のうち、知っている事業について、該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

- | | | |
|---|----|--------------------------------------|
| 1 小中学生向け保育のお仕事体験事業
(本年度新規事業) | 8 | 本調査含む各種意識調査 |
| 2 保育の魅力発信動画・コミック制作事業
(本年度新規事業) | 9 | 就職後3年目等応援事業
(SAGA アリーナで実施する意見交換会) |
| 3 高校・大学生向け保育の魅力発信フェス
(本年度新規事業) | 10 | 働き方改革支援事業
(コンサルや、テーマ別の研修) |
| 4 幼児とのふれあいサポートハンドブック
(学生の職場体験等で使えるハウツー本) | 11 | 質向上研修
(幼児教育センターが実施する各種研修) |
| 5 Note による学生向け情報発信
(SAGA ほいくの窓) | 12 | 資格取得支援
(養成施設の受講料等補助) |
| 6 保育士修学資金等貸付事業 | 13 | 処遇改善・施設整備等財政支援 |
| 7 養成施設・保育団体・行政の意見交換会 | | |

問 30 労働条件・職場環境改善にあたっての行政(国・県・市町)に対するご意見があればご記入ください。

設問は以上です。ご多用のところご協力をいただき、誠にありがとうございました。